



新田南小学校だより



令和7年(2025年)5月21日発行

土曜参観「フリースクール」(5/10) ありがとうございました!

フリースクールに、多くの方に見ていただくことができ、大変感謝しております。ありがとうございました。

1年生は、初めての学校での様子を見てもらえる機会であるため、毎年たくさん来られ、廊下はいつもいっぱいです。当日も、2コマともたくさんの方に見ていただき、子どもたちも張り切る様子や緊張している顔など、様々な姿を見ることができました。そして、授業が終わると、保護者の方とも会話する姿が。「ちゃんと発表できていたな!」と言われた子の顔を見ると、学校では見られない、家庭の中での表情になっているのです。こちらもほっこりさせられました。

他学年の様子も見回っていると、今回は担任外の授業も見ただけの機会ではありましたが、また異なる我が子の顔を見ていただけたのではないかと思います。皆良く頑張っていました。

「置かれたところで、ひとはしっかり生きようとする。」言葉は大げさかもしれませんが、子どもたちも新しい環境の中で、自分がしっかり根を張れる場所を探そうとしているように思えます。心は揺れるかもしれませんが、1学期、学校でも家庭でも丁寧に見ていって、上手く情報交換をしながら進められれば良いなと思っております。

やっぱり、本物のミュージカルはちがうなあ・・・(5/9)

劇団ポプラ社。昔からある劇団の一つですが、時代とともに変わっていくのだと改めて感じさせられました。演目は有名な「オズの魔法使い」です。

朝早くから3時間ほど舞台準備に時間をかけておられると思いきや、2.5次元プロジェクションマッピングを使った、かなり手の込んだ舞台でした。薄い半透明の幕を手前に用意し、そこに映像を投影することで背景を自由に演出することができます。(個人的には某劇団の舞台でも見せてもらいました。とても華やかで意外性もあり、楽しかった思い出があります...) 勿論、俳優さんたちは、当たり前ですが、皆さんとても後ろまで通り抜ける素晴らしい発声で、舞台によく響き渡ります。この二つが重なり、子どもたちは舞台のすばらしさにくぎ付けでした。



きれいな色紙を下さり、南館1階廊下に掲示させてもらっています。

目標は同じ、互いの思いを共有できれば・・・

先日、東京都立川市で男が2名小学校で暴れて教職員がけがをする事件が起こりました。

なぜ、こうしたことが起こったのかその原因については、よく分かっていないところも多いのですが、一人の子どもを巡って、関わる大人たちがその思いのずれから、残念ながら上手くいかないことはあることだと思っています。

先日の新聞記事に、大阪大学名誉教授の小野田正利先生のお話が掲載されていました。

私もそうでしたが、親としては、どなたも我が子に対して、こんな子になってほしいという願いは持っていらっしゃると思います。一方、学校は現代の様々な課題に立ち向かっていける社会人の基礎の部分育てる必要があると、様々な願いを持って授業をし、一緒に過ごします。

この事案がどうかはわかりませんが、立場の異なるものが子どもの話をするとき、それぞれがその子どもをどのように見立てているか、そこからスタートなのかと。続きは、また改めて。

保護者の皆様へのお願い

〇コドモンでの連絡について

コドモンの連絡は、朝8時20分ごろまでに入れていただくことを基本としております。ただ、こう決めましたのも、現状としてそれ以降に送信いただいたものを確認する時間が必ず保障されているわけではなく、後になってわかることも多々あるのです。

できましたら、8時20分以降で緊急の連絡がある場合は、直接お電話いただけると幸いです。